

三浦一馬

バンドネオン・コンサート

プログラム

ドビュッシー／月の光
サン＝サーンス／白鳥
ピアソラ／ブエノスアイレスの冬
ピアソラ／リベルタンゴ

※プログラムは変更になる場合があります。予めご了承ください。



©TakafumiUeno

ロー 磨秀

【ピアノ/シンガーソングライター】



©Marco Borggreve

成田 達輝

【ヴァイオリン】



三浦 一馬

【バンドネオン】

©Toshinori Iida

2022.11.12(土)

開演：午後2時00分
(午後1時30分開場)

■会場：扶桑文化会館

■主催：扶桑町・扶桑町教育委員会・愛知県
(公財)三井住友海上文化財団

■入場料【全席指定】：1,500円

■チケット取扱開始：扶桑文化会館

●《扶桑文化会館友の会会員》7月30日(土)

●《一般》8月6日(土) いずれも午前9時00分より

※電話受付も承ります。但し、取扱枚数に制限があります。

※車イスで来館の方は、チケットをお求めの際にお申し出ください。※未就学児の入場はご遠慮ください。

※チケットの取扱枚数制限、客席の配置、公演当日のスケジュール等は、新型コロナウイルス感染症の感染予防対応による運営です。ご了承ください。

※前売り券が完売の場合、当日券の販売はありません。※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

○館内では、マスクの着用をお願いいたします。

○発熱や咳などの風邪症状がみられる方、体調などの理由で感染リスクを心配される方は、ご来館をお控えください。

○感染症の情勢により、公演を中止する場合がございます。その場合は、扶桑町のホームページなどで、お知らせいたします。

○提供いただきました個人情報は、扶桑文化会館からの公演案内、感染症対応(例、感染症発生時に保健所と共有)に限り、使用いたします。

■チケットのお求め・お問い合わせは

扶桑文化会館 TEL.0587-93-9000

〈月曜日(祝日は除く)・火曜日休館〉

〒480-0102 愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字福塚200 <https://www.town.fuso.lg.jp/fusobunka/index.html>

★2022年度「扶桑文化会館 友の会」会員を募集中です。チケットの先行発売、会員割引価格等、様々な特典がございます。

扶桑町制施行70周年記念事業



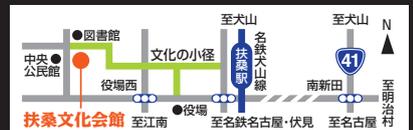
FUSO THEATER
扶桑文化会館

〈交通〉名鉄大山線「扶桑駅」下車、西へ徒歩約10分
公共交通機関のご利用に、ご協力をお願いします

扶桑文化会館 検索



扶桑文化会館
公演情報



三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第952回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。



三浦一馬

バンドネオン・コンサート

三浦一馬 Kazuma Miura 【バンドネオン】

10歳より小松亮太のもとでバンドネオンを始める。2006年、別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威ネストル・マルコーニと出会い、現在に至るまで師事。

2008年イタリアで開催された第33回国際ピアソラ・コンクールで、日本人初・史上最年少で準優勝を果たす。第25回（2014年度）出光音楽賞受賞。「題名のない音楽会」「トップランナー」「あさイチ」「大沢悠里のゆうゆうワイド」「安住紳一郎の日曜天国」などメディア出演も多数。

2007年、井上道義（指揮）神奈川フィルハーモニー管弦楽団との共演（マルコーニ作曲のバンドネオン協奏曲・日本初演）をもってオーケストラ・デビュー。以後、NHK交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団、札幌交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢など主要なオーケストラと共演を重ねている。

2017年、自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスツ」を結成。2021年、ピアソラ生誕100年に合わせ、東京グランド・ソロイスツとしての初音源・最新盤「ブエノスアイレス午前零時」をリリース。同時にピアソラ・イヤーを記念した全国ツアー公演を開催。2021年、NHK大河ドラマ「青天を衝け」大河紀行の演奏を担当するなど若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。使用楽器は、恩師ネストル・マルコーニより譲り受けた銘器、1938年製Alfred Arnold。

オフィシャルサイト：<https://www.kazumamiura.com/>



成田達輝 Tatsuki Narita 【ヴァイオリン】

1992年生まれ。札幌で3歳よりヴァイオリンを始める。ロン＝ティボー国際コンクール（2010）、エリザベート王妃国際音楽コンクール（2012）、仙台国際音楽コンクール（2013）でそれぞれ第2位受賞。これまでに、ベトル・アルトリヒテル、オーギュスタン・デュメイ、ピエタリ・インキネンなど著名指揮者や国内外オーケストラと多数共演している。2018年8月と翌2月に韓国で行われた平昌音楽祭に参加し、ソン・ヨルム、スヴェトリン・ルセヴらと共演。2018年にはミンスクで行われたユーリ・バシメット音楽祭にも参加している。使用楽器は、アントニオ・ストラディヴァリ黄金期の”Tartini” 1711年製。（宗次コレクションより貸与）。

ロー磨秀 Matthew Law 【ピアノ / シンガーソングライター】

桐朋学園大学音楽学部を経てパリ国立高等音楽院のピアノ科および修士課程を、審査員満場一致の最優秀および首席で卒業。2012年第8回ルーマニア国際音楽コンクールで第1位と最優秀賞など、国内外で数多くのコンクール歴を持ち、日本・欧州各地でリサイタルも開催し幅広い活動を行っている。2021年9月、クラシックアルバム『Mélange』でCDデビュー。また、シンガーソングライターとしての一面を持ち、2019年配信シングルデビュー以降、サブスクのプレイリストに複数選ばれ、2020年6月のアルバム『LOST2』では各種タイアップを獲得している。2021年6月には、ドラマ「大豆田とわ子と三人の元夫」（カンテレ／フジテレビ系列）の挿入歌の作詞を担ったことでも話題を得ている。また、同年8月にはMBSお天気コーナー秋のタイアップ曲「Promenade ～秋晴れ～」を書き下ろし、デジタル配信された。

オフィシャルサイト：<https://columbia.jp/matthewlaw/>

